

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みとお願い

- 研修センター職員は「マスク着用」「検温」「手洗い」を徹底いたします。
- 研修前日に、研修室内の机・椅子・手すり等の消毒を行います。
- 研修参加時に「1人1テーブル」のご提供を約束いたします。
- 資料の随時配布を極力控えます。
- マイク等を使用する場合、使用前後に消毒をさせていただきます。
- 講師の方々にも「検温」「手洗い」「マスク着用または飛沫防止対応」のご協力をいただきます
- 緊急事態宣言発令または市内での感染拡大等が強く懸念される事態が生じた際は、千葉市と協議の上、集合研修を中止いたします。

研修室環境について

I 標準配置

	<p>研修室2・3全景（前方）</p> <p>講師用演台から撮影 参加者間隔、前後左右2m強の配置です。</p>
	<p>研修室2・3全景（後方）</p>
	<p>前後左右 各2mの幅を確保した配置案です。 21名対応</p>
	<p>机間 2m確保している状況です。</p>

II 換気環境

	<p>【換気】研修室 大網街道側</p> <p>窓開放 サーキュレーター常時稼働（一方向） ※天候によって開放する窓は制約をする場合がございます。</p>
	<p>【換気】研修室 廊下側</p> <p>講師席右手の引き戸を 15cm 開放した状態</p>
	<p>【換気】廊下側</p> <p>上部排煙口を開放します（全 4 箇所）</p> <p>状況に応じて、下部引き戸も開放します。</p>

※研修室内の換気については天候に応じ「常時」から「各休憩時」に変更する場合がございます。

※研修室出入口引き戸は常時開放します。

※大網街道側の換気中はブラインドも開放となるため、資料のスクリーン映写が見えにくい状況が発生します。

Ⅲ 手洗い環境



研修室エリアに進入する際は
例外なく手洗場（調理実習室）にて手洗いを
していただきます。

エリア外に一度でも出た場合、再進入時には
手洗は必須となります。

※障害等により手洗いが難しい方についてのみ
消毒用アルコールにて対応いたします。



手洗マニュアルを掲出した手洗い場を 3 台設置。
液体せっけん・ふき取りのペーパーを設置し、各台に
専用のごみ箱を設置しております。

Ⅳ 衛生物品等

マスクおよびマスク相当の物品については、現時点で確保が出来ておりません。また、確保を保証できる状況にないため、参加者持参を前提とします。また、手指消毒用アルコールについても、十分な確保が出来ておりません。原則「手洗いルールの徹底」にて対応する予定です。なお、飛沫感染防止のため、各机にアクリル板を設置しております。

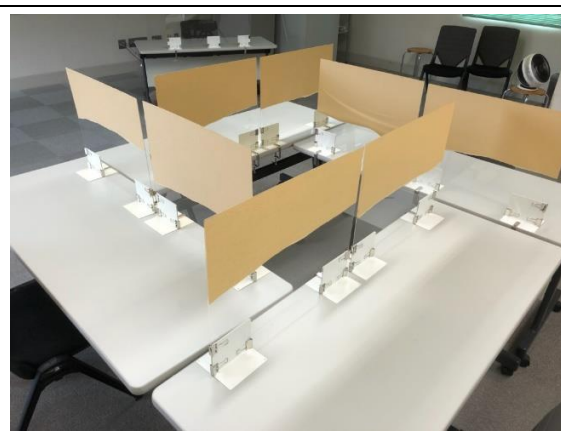
教室型

※アクリル板視認のため、紙を貼って撮影しています



グループワーク型

※4名1グループの配置となります。



研修室後方からの様子



講師席



非接触型体温計

受付時（入場時）に検温いたします。

37.0 以上の場合は、体温計（3分計）にて
再検温いたします。

37.5 以上の方は研修参加をご遠慮いただきます。
ご理解ご協力をお願いいたします



皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。